

美しい山形・最上川フォーラム  
第17回最上川文化部会・第18回地域経済活性化部会 合同部会

日時 平成19年2月20日(火) 13:30～

場所 自治会館401会議室

次 第

1 開 会

2 あいさつ

3 「最上川夢の桜街道」推進地域活動支援事業に係る実施状況報告

(休憩)

4 報告・協議

(1) 平成18年度部会事業の推進状況について

(2) 平成19年度部会事業について

(3) その他

5 閉 会

美しい山形・最上川フォーラム  
第17回最上川文化部会・第18回地域経済活性化部会 合同部会

< 資料一覧 >

「最上川夢の桜街道」推進地域活動支援事業に係る実施状況報告

< 資料 1 > 平成 1 8 年度部会事業の推進状況

( 関連資料 )

夢の桜街道巡回写真展の開催予定

平成 1 9 年度「夢の桜街道キャンペーン」実施案

< 資料 2 > 平成 1 9 年度事業計画案

( 関連資料 )

第 1 ~ 3 回最上川舟運文化シンポジウムの開催概要

「さくら物語 ( 第 1 ~ 9 号 )」の発行状況

平成 1 5 ~ 1 8 年度 夢の桜街道 植栽状況

平成 1 6 ~ 1 8 年度 夢の桜街道技術研修会の開催状況

【参考資料】

第 1 7 回最上川文化部会・第 1 8 回地域経済活性化部会合同部会の概況 ( 略 )

## 平成18年度における各部会事業の推進状況

### 1 清流部会事業

#### 身近な川や水辺の健康診断の実施（一斉調査期間 6月3日（土）～11日（日））

- ・ 県民の皆さんに身近な水辺に関心を持っていただくため、身近な川や水辺の健康診断（水質調査等）を国土交通省及び山形県の支援のもと実施。

（化学的酸素要求量（COD）水素イオン濃度（pH）、アンモニウム体窒素（NH<sub>4</sub><sup>+</sup>-N）、亜硝酸体窒素（NO<sub>2</sub><sup>-</sup>-N）、硝酸体窒素（NO<sub>3</sub><sup>-</sup>-N）、りん酸体りん（PO<sub>4</sub><sup>3-</sup>-P）の6種類を調査）

【18年度】110グループ・1,181名が、287地点で実施 [H17:116グループ、1,271名、299地点]

- ・ 市民団体と国土交通省が連携して行う、第3回「身近な水環境の全国一斉調査」(COD、気温、水温)に参加。
- ・ 参加者説明会を県内4会場で開催（村山、最上、置賜 5月20日（土）、庄内 5月21日（日））。
- ・ 調査結果に基づき、報告書を作成。

（会員による調査結果検討会を開催（9月、1月）し、結果の分析、報告書案のとりまとめを実施）

- ・ 10月下旬、各地区において参加グループによる調査結果検討会を開催し、参加者に調査結果を情報提供。

期 日	地区名	会 場
10月14日	村山地区	村山総合支庁（山形市）
10月25日	最上地区	最上総合支庁（新庄市）
10月28日	庄内地区	酒田市総合文化センター（酒田市）

#### 第2回もみがわ水環境発表会の開催

- ・ 県環境科学センターと連携して開催（11/12） 参加者数 約70名
- ・ 水環境に関する研究活動などを行っている、団体、研究機関、行政機関などが、県内の水環境の改善等に関する発表を行った（13テーマの発表）。
- ・ あわせて講演会を開催。「加茂の海から見た水環境」 鶴岡市立加茂水族館 館長 村上龍男氏

### 2 環境対策部会事業

#### キャプテン研修会・地区会議（8月～10月）

- ・ キャプテン研修会・地区会議を県内5会場で開催し、クリーンアップキャンペーンの事前研修、散乱ゴミに関する意見交換、参加者の交流などを行った。

期 日	地区名	場 所	運 営 ・ 協 力 団 体 等
9月29日	全 県	酒田市	NPO パートナースhipオフィス
9月30日	庄内地区	酒田市	同上
10月20日	最上地区	舟形町	新庄・最上環境会議、升形川に親しむ会
11月26日	置賜地区	長井市	置賜地域組織（地域組織設立準備会と併催）
1月27日	村山地区	村山市	最上川故里ミュージアム

#### 美しい山形クリーンアップキャンペーンの実施（キャンペーン期間 8～10月）

- ・ 河川や海岸などの散乱ゴミの改善を図るため、美しい山形クリーンアップキャンペーンを8月～10月に実施（実施団体数：56グループ、申込団体数：61グループ） [17年度実績：同53グループ、同66グループ]
- ・ キャンペーンに参加し、データカード作成に協力したグループに対して活動経費を支援した。
- ・ 県内各地で開催される河川・海岸のクリーンアップ活動との連携を図った。  
（戸沢村モモカミバスターズ（5月下旬）、大石田町最上川を愛する町民会議（6月中旬、10月下旬））

### 3 最上川文化部会事業

#### 「夢の桜街道～さくら物語～」の発行

- ・ 最上川など県内各地を彩っている桜、川や水辺に関する想いに関する小冊子を、年3回作成し、総会や部会の案内にあわせて会員に配布する。(第7号(6月) 第8号(10月)を刊行し、現在第9号を編集中)。
- ・ 会員による編集委員会により編集を行っている。  
(編集委員 浅香 憲一氏、井上みやま氏、酒井 進洋氏、東海林 宗雪氏、原田 清廣氏、渡部 武氏)

#### 第3回最上川舟運文化シンポジウムの開催

- ・ 7月16日(日)に「サハトベに花」(河北町)を会場として、最上川舟運文化に関するシンポジウムを開催した(約100名参加)(河北町のフォーラム会員が中心に企画・準備)  
パネルディスカッション テーマ:「いにしえのロマン、紅花文化」  
(コーディネーター) 平松 緑氏(東北公益文科大学教授)  
(パネリスト) 飛沢喜久男(紅花栽培家)、新田英行(米沢織、紅花染色家)、矢作春樹(紅花研究家)  
シンポジウムに先立ち、林家舞楽の公演、やまがた舞子による「紅花摘み歌」踊りなどを鑑賞。

### 4 地域経済活性化部会事業

#### 最上川夢の桜街道推進地域活動の支援

- ・ 最上川夢の桜街道の推進のため、地域の皆さん(桜守)が桜を植栽する活動などを、市町村を通じて支援(県事業、(株)ジェイティービーからの寄附を原資とした事業)。
- ・ 15～17年度に続き、(株)ヤマザワ様から、最上川夢の桜街道を推進する市町村に対して寄附(5市町村)【18年度事業箇所】14市町村での活動を支援  
[桜植栽] 8市町村で、約200本の桜を植栽活動中  
(東根市、尾花沢市、大石田町、戸沢村、長井市、高畠町、川西町、鶴岡市)  
[維持管理] 12市町村で実施(寒河江市、東根市、大石田町、金山町、最上町、舟形町、真室川町、戸沢村、高畠町、川西町、鶴岡市、酒田市)

#### 最上川夢の桜街道づくり技術研修会の開催

- ・ てんぐ巣病などに関する技術研修会を開催(7市町村、8地域で開催、延べ参加者約180名)

期 日	開 催 地
11月 8日	村山市(参加者:40名程度) 大石田町(参加者:10名程度)
11月 9日	尾花沢市(2地区)(参加者:45名程度)
11月10日	鶴岡市(参加者:25名程度)
11月15日	戸沢村(参加者:25名程度) 金山町(参加者:20名程度)
11月17日	酒田市(参加者:25名程度)

- ・ 開催に当たっては、財団法人山形県みどり推進機構に協力していただいた。

#### 第3回夢の桜街道写真コンテスト及び写真展の実施等

- ・ 桜と水辺(川・海・湖沼等)又は桜と山が含まれる作品を募集し、入賞作品を選考。  
(252名から649点の応募。7月14日審査会を開催し、最優秀賞ほか30点の入賞作品を選考)
- ・ フォーラム主催の写真展を9/6～10にかけて、山形市「文翔館」で開催(約300名を集客)。あわせて入賞作品の表彰を行った。
- ・ 関係機関の協力のもと、1～3月にかけて、各地で写真展を開催予定。  
(2/8～21:長井市内、 3/10:酒田市内、 3/13～29:米沢信金、 4/1～15:大石田駅)

## 啓発資料の作成等

- ・ 第3回夢の桜街道写真コンテストの入賞作品を活用した啓発資料（カレンダー、ポスター、新聞広告等）を作成する。

会員全員へ桜のカレンダー（A3版）を配布する予定で準備中。

## 5 地域の特徴を活かした活動の展開《新規》

- ・ 県内4ブロックごとに、美しい山形づくりに向けた地域の特徴を活かした活動を展開していくための推進組織を、地域のNPO、関係団体等との連携のもと、運営委員、会員が中心となって設立。
- ・ 当該組織において、各地域の特徴ある河川環境の活用、地域課題の解決に向けた事業を実施予定。

### 【開催状況】

村山	・ 設立準備会(10月24日)を開き、地域代表、幹事を選出(代表:浅香憲一氏) ・ 事業活動中(3/10~11 講演会、分科会を開催予定)
最上	・ 設立準備会(10月26日)を開き、地域代表、幹事を選出(代表:長沼 敏氏) ・ 事業活動中(最上の湧水30選マップの作成)
置賜	・ 設立準備会(11月26日)を開き、地域代表、幹事を選出(代表:佐藤五郎氏) ・ 事業活動中(地域の環境団体のネットワークづくり)
庄内	・ 設立準備会(11月22日)を開き、地域代表、幹事を選出(代表:菅原幸司氏) ・ 事業活動中(3/10 桜の植栽、維持管理に関する技術研修会)

### 【地域組織メンバー】

村山	代表 浅香憲一(県観光ボランティアガイド連絡協議会) 幹事 伊藤憲昭(株)シェルター、大泉 茂(県理化学分析センター)、 黒田 勝(県下水道公社)、小山威子(大石田町最上川を愛する町民会議)、 高橋真理(山形マーマードスイミングスクール)、結城チヨノ(県緑を育てる女性の会)
最上	代表 長沼 敏(千門町蛸の会) 幹事 千門町蛸の会(大山孝一)、新庄・最上環境会議(佐藤眞一、富里高義)、 川西町河川公園を愛する会(伊藤 公)、升形川に親しむ会(笹原孝雄)、 ボランティア・カム口(大場光雄)、小松 伸也(株)小松建設、東海林宗雪
置賜	代表 佐藤五郎(米沢中央高校) 幹事 竹田 仁(NPOおいたまサロン)、齋藤真知子(長井市レインボープラン推進協議会)、 久保道典(水辺で遊べるわらしっ子広場整備促進協議会)、渡部 武、 青木孝弘(長井まちづくりNPOセンター)
庄内	代表 菅原 幸司(株)理研分析センター) 幹事 大歳恒彦(東北公益文科大学)、酒井天美((財)到道博物館)、佐藤勝見(大蔵商事株)、 心のふるさと新井田川の会(原田清廣、伊藤則義)、 長谷川雅一(親水公園八沢川せせらぎ公園愛護会)

幹事については、随時拡充

## 「最上川夢の桜街道巡回写真展」の開催予定

### 1 概要

各団体の協力を得て、県内各地において「夢の桜街道写真コンテスト」の入賞作品を展示する。

### 2 展示内容

第1回～第3回の「夢の桜街道写真コンテスト」の入賞作品

主催者(会長)あいさつ

#### 【会場での配布物】

- ・入賞作品名、撮影者等を紹介するリーフレット
- ・「美しい山形・最上川100年プラン」パンフレット
- ・入会申込書・PRチラシ

(可能な場合に掲示するもの)

- ・「美しい山形・最上川100年プラン」パネル
- ・「最上川夢の桜街道パンフレット」パネル

### 3 当面の開催予定

日程	開催場所	協力団体
2月8日(木) ～21日(水)	長井市タスビル1階ホール 県置賜総合支庁1階ロビー (第1～3回までの最優秀賞、優秀賞のほか、置賜地域の写真を展示)	(財)置賜地域地場産業振興センター
3月10日(土)	酒田市地域福祉センター (第3回入賞作品の一部)	庄内地域組織
3月13日(火) ～29日(木)	米沢信用金庫 (第3回入賞作品)	米沢信用金庫
4月1日(日) ～15日(日)	JR大石田駅内「ぎゃらりい」 (第3回入賞作品の一部(20点))	小山威子氏
3月1日(木) ～6月1日(金)	荒砥駅前交流施設 (第1回入賞作品を展示)	白鷹町教育委員会

4月以降も希望があれば、随時貸出し、展示

## 平成19年度「夢の桜街道キャンペーン」の実施について(案)

## 1 名称

夢の桜街道キャンペーン

## 2 期間

4月2日(月)～5月31日(木)

## 3 内容

美しい山形・最上川フォーラムのPRと会員の拡大

## 4 協賛金融機関

山形銀行、荘内銀行、殖産銀行、山形しあわせ銀行、山形信用金庫、米沢信用金庫、鶴岡信用金庫、新庄信用金庫、酒田信用金庫、北郡信用組合、山形庶民信用組合、山形中央信用組合、山形第一信用組合、JAバンク山形県

## 5 啓発物品

美しい山形・最上川フォーラムにおいて次の物品を準備し、協賛金融機関に提供。

(1) ポスター

(2) 啓発資材(カレンダー)

このほか、キャンペーンに合わせ、新聞広告によるPR

(詳細)

	内 容	主な配布・ 掲示先等	作成時期
カレンダー	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「第3回夢の桜街道写真コンテスト」の受賞作品(30点)を中心に掲載</li> <li>・19年1月～20年3月を掲載</li> <li>・A3判(2つ折) 8,000部</li> </ul>	会員及び 金融機関 各店舗	19年3月
ポスター	<ul style="list-style-type: none"> <li>・写真コンテストの受賞作品を掲載</li> <li>・B2判、1,200部</li> </ul>	金融機関 各店舗	19年3月
新聞広告	<ul style="list-style-type: none"> <li>・最上川フォーラムの事業内容についてあわせて掲載</li> <li>・3段、4色</li> </ul>	山形新聞	19年4月

## 平成 19 年度事業計画（素案）

## 1 最上川文化・地域経済活性化部会

## 1 さくら物語

予算：未定

検討項目	検討内容
作成の有無	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・年間発行数をどうするか。</li> <li>・発行形態をどうするか（印刷物か、ホームページか）。 印刷物を作成しても、これまでのように全会員へ郵送する機会はない（全員への案内は総会時のみ）。</li> <li>・冊子の性格は、現在のとおりでよいか。 フォーラム全体の機関紙的な内容にしてはどうかという意見あり（その場合、各部会からも編集委員を選出してもらう必要はあるかどうか。）</li> </ul>

## 2 舟運文化シンポジウム

予算：18年度並みを想定

検討項目	検討内容
実施の有無	
実施内容	<ul style="list-style-type: none"> <li>・これまでと同様の規模での開催でよいか。</li> <li>・テーマ、運営方法などをどうするか。 詳細は幹事会で検討してはどうか。 小規模の講演会等は、地域事業の中でも実施可能。</li> </ul>
開催時期	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務局における事務平準化の観点から、秋口以降の開催を中心に検討いただきたい。</li> </ul>

## 3 写真コンテスト

隔年での開催とし、19年度は休止。

## 4 桜街道づくり

予算：桜植栽3,000～3,500千円を想定

検討項目	検討内容
実施の有無	<ul style="list-style-type: none"> <li>・関係機関からの支援も期待し、植栽事業は継続でよいか。</li> <li>・桜の技術研修会はどうか。</li> </ul>
実施内容	<p>&lt;桜植栽&gt; 植栽活動はどう進めるべきか。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・これまで通り 市町村を通じて植栽を実施</li> <li>・変更する場合 （例）希望する会員を募集し、フォーラムが直接植栽する方法なども考えられる。</li> </ul> <p>1箇所当たりの補助水準はどうすべきか。 18年度は補助限度額を400千円に設定 市町村のフォーラム加入を促進するため、会員市町村とその他市町村とで補助限度額に差をつけるべきという意見もある。</p>



検討項目	検討内容
	桜植栽を期待して会費を納めている会員に配慮し、フォーラム会計からも一定の予算をつけるべきではないか。 18年度はほぼ全額JTB様からの支援金  <技術研修会> 地域組織における研修事業の1つとして実施を検討してはどうか。
実施時期	<桜植栽> ・(市町村を通じて植栽する場合)年度内に市町村にお知らせし、予算額が確定次第、改めて正式な要望調査をしてはどうか。  <技術研修会> ・桜の特性から晩秋に実施。

## 2 地域部会

- 1 地域研修事業 予算額 1,000千円 [うち県補助金: 650千円(補助率2/3)]  
(1地域 250千円)

- ・ 会員同士が話し合い、地域の特性や会員のニーズを踏まえてテーマを決め、外部講師等を招きながら、研修会や研究会を開催するもの。
  - ・ 研修会等は、内容に応じ地域住民や各種団体等も参加できるようにし、活動のネットワークを広げていく。
- (案)
- ・ 1地区当たり2～3回程度の研修会、研究会を開催
    - ・ 県内外から研究者やユニークな取組みを実践している活動家などを招き、講演や会員とのディスカッションなどを行う。
    - ・ 研修会の企画・運営は、地域の代表や幹事が中心になって行う。

### (研修会等のテーマ例)

- ・ 微生物などを使った生活雑排水の清浄化の取組みの研究
- ・ 湧水を使った地域活性化の方策の研究
- ・ 地域に伝わる多様な舟運文化の掘起し
- ・ 桜の名所づくりに向けた研究会 等

(参考) 清流・環境対策部会

- (1) 身近な川や水辺の健康診断事業 予算額 1,300 千円 (18 年度同額)  
 [ うち県補助金: 850 千円 (補助率 2/3) ]  
 別途、国交省へ現物による支援を要請 ]

参加グループ数: 100 ~ 120 グループ、調査地点数: 300 地点を想定  
 従来どおりの報告書作成を前提に積算

検討項目	検討内容
実施の是非	
実施内容	基本的な事業の内容は例年通りでよいか。 1 予算的には、報告書の作成・印刷は可能。 2 4月に改めて実施検討会を開催するかどうか。 3 地域別参加者説明会をどうするか。実施する場合、運営方法をどうするか。 ・実施する場合、地域組織による対応を期待 ・パケット等は事務局から参加者へ直接送付 5 これまでの実績を勘案し、地域別結果検討会はどうか。
実施期間	全国調査と連携する場合の一斉実施日は、 6月2日(土) ~ 10日(日) 全国調査に参加する場合は、COD調査キットを無償で支給してもらえというメリットあり。 年間通して実施したいという声もあり。 全県事業としては年1回とし、地域組織による研究事業として別途行う方法なども考えられる。

- (2) 美しい山形クリーンアップキャンペーン 予算額 600 千円 (18 年度 1,100 千円)  
 [ うち県補助金: 400 千円 (補助率 2/3) ]

参加グループ数: 50 ~ 60 グループを想定  
 1 グループ当たり 5 千円の経費を想定 (傷害保険代、準備経費に対する支援費)  
 キャプテン研修会については、年 1 ~ 2 箇所を想定

検討項目	検討内容
実施の是非	
実施内容	基本的な事業の内容は例年通りでよいか。 1 参加グループに対する支援の是非、その水準 例) 10 人未満 3,000 円 10 人以上 5,000 円 (参考) ボランティア保険料 300 円/1 人 20 人以上であればレクリエーション保険も加入できる。保険料 80 円/1 人

検討項目	検討内容
	<p>2 キャプテン研修会の開催をどうするか。            運営主体の選定方法            希望する箇所が多い場合は、地域組織における研修事業の1つとして実施する方法も考えられる。            研修会の位置づけ            活動の仕方を教える場にする場合と、アダプトを含めた活動実践者の交流の場として開催する場合とどちらに重点を置くべきか（最近では、意見交換の場として開催するケースが多い。）</p> <p>3 他団体との連携方法は従来どおりでよいか。            クリーンアップ・ザ・庄内海岸            実行委員として参画、会員へ参加呼びかけ            クリーンアップおおいしだ in 最上川            共催・事務局員が参加            モモカミゴミバスターズ大作戦      事務局から参加</p>
実施期間	・クリーンアップ活動の時期は、これまで同様、8～10月の3ヶ月間でよい。

(3) もがみがわ水環境発表会

検討項目	検討内容
実施の是非	・実施主体が、県環境科学研究センターと最上川フォーラムで構成する「最上川学会」であることから、 1つの案としては、会費100千円程度をフォーラムで負担し、事務局を県環境科学センターにお願いする方法がある。
実施内容	・県環境科学研究センターを中心に検討を進めることでよい。
実施時期	・県環境科学研究センターを中心に検討を進めることでよい。

## 第1回～3回 最上川舟運文化シンポジウムの開催概要

## &lt;第1回&gt;

開催日	平成16年8月5日(木)
開催場所	山形市「遊学館」
テーマ	山形商人と近江商人
内容	パネルディスカッション パネリスト 片桐茂雄氏、辻本宏雄氏、真木正雄氏、戸田栄一氏 コメンテーター 横山昭男氏 コーディネーター 横尾友栄氏
運営協力団体	山形市会員・山形市観光ボランティアガイド

## &lt;第2回&gt;

開催日	平成17年10月15日(土)
開催場所	酒田市「東北公益大学」
テーマ	最上川舟運と酒田湊・酒田商人
内容	基調講演「北前船を育てた最上川舟運」加藤貞仁氏 パネルディスカッション パネリスト 鐙谷誠一氏、佐藤茂枝氏、本間勝喜氏 コーディネーター 寒河江浩二氏 コメンテーター 加藤貞仁氏
運営協力団体	心のふるさと新田川の会・酒田市会員

## &lt;第3回&gt;

開催日	平成18年7月16日(日)
開催場所	河北町「サハトベに花/谷地八幡宮」
テーマ	いにしえのロマン・紅花文化
内容	林家舞楽公演 紅花に関するトーク コーディネーター 平松緑氏 パネリスト 飛沢喜久男氏、新田英行氏、矢作春樹氏
運営協力団体	河北町会員・河北町紅花資料館べに花ガイド

## 『夢の桜街道～さくら物語～』の発刊状況について

年3回作成し、総会や部会の案内にあわせ全会員に配布。

会員による編集委員会により編集

(編集委員 浅香憲一氏、井上みやま氏、酒井進洋氏、東海林宗雪氏、原田清廣氏、渡部武氏)

### 創刊号:(平成16年5月)

柴田会長「発刊によせて」

浅香最上川文化部長「さくら物語によせて」

特別寄稿 牧野 和春「桜花は文化である」

三浦 健一 「西藏王」 井上 みやま 「霞城公園」

渡部 武 「久保桜」 村上 龍男 「かすみ桜」

### 2号(平成16年10月)

【特別寄稿】 牧野 和春「木を植える意味」

酒井 天美 「春来れば」 鈴木 直子 「思い出の桜」

山形市立第7小学校 絵手紙 高橋 眞理 『桜に寄せる思い』

山内 任宏 「桜・思い出・そして未来のために！」

### 3号(平成17年1月)

【特別寄稿】 牧野和春「日本人の活力と桜」

原田 清廣 「桜あれこれ」 押切 孝 「桜の想いで」

結城 チヨノ「河島山のカスミザクラの変異」

上山市立北中学校2年 渡邊 愛里 「夜桜の記憶」

小山 威子 「愛宕山のシダレザクラ」 山形市立第7小学校児童の詩

### 4号(平成17年6月)

【特別寄稿】 牧野 和春「満開の桜に重ねる<いのち>の充電」

栗野由美子 「桜によせる思い」 山形東高等学校1年 小林 主茂 「永遠の桜」

須藤 義夫 「永く残しておきたい桜トンネル」 村山市・大久保地域の取組み

山形市立大郷小学校児童 詩や俳句 8篇

長井市伊佐沢児童センター 園児の絵 5篇

### 5号(平成17年10月)

【特別寄稿】 牧野 和春 「夜桜が暗示する『生』の実感」

佐藤 恒 「桜花に想い入れ」 後藤 浩美 「花によせて」

柴田 喜久男「甑岳と下水道開通記念の桜」

菊地 仁 「山形市の<西行桜>」 奥山 安男 「光禅寺の紅枝垂れ桜と和算」

米沢女子短期大学2年 菅野 晶子「とっておきの桜とわたし」

尾花沢市内 小中学生の俳句 16篇

6号(平成18年2月)

【特別寄稿】 牧野 和春 「花吹雪とはなにか 『空』の相」  
県立米沢工業高等学校 須藤 初美 「さくらの力」  
山崎 誠助 「桜とあわれ」  
高瀬 靖 「花幻」  
白鷹町立蚕桑小学校児童 桜の短歌 6編  
白鷹町立西中学校生徒 桜の俳句 6編  
西川町立岩根沢小学校児童 桜に関する詩 5編

7号(平成18年6月)

県文化財保護指導員・樹木医 大津 正英「国指定天然記念物 伊佐沢の久保ザクラ」  
酒井 進洋 「映画 さくら」  
大原 蛭 「桜色の染まった母の夢」  
伊藤 美佳 「めざせ！特選」  
北山 蛙 「みゆき公園とわたし」  
高畠町立第一中学校 生徒の俳句 「土手桜 第22回観桜句会」  
南陽市立赤湯小学校 児童の絵画、詩

8号(平成18年10月)

長井市教育委員会 岩崎 義信 「なぜ置賜に桜の古木が多いのか」  
八木 恵里 「桜に寄せる思い」  
酒井 進洋 「写真詩集 きらきら さくら 桜駅 夢の桜街道につなげたい」  
阿部 和久 「千年桜計画」  
井上 達也 「桜の記憶」  
片桐 繁雄 「最上義光、さくらのうた」

9号(平成19年3月)

現在 作成中

最上川夢の桜街道推進地域活動支援事業 実績(15~18年度)

(資料2 - 3)

(単位:千円)

地区名	市町村等名	18年度				17年度				16年度				15年度				14年度	
		区分	地域	補助金額	植栽本数	区分	地域	補助金額	植栽本数	区分	地域	補助金額	植栽本数	区分	地域	補助金額	植栽本数	補助金額 (調査検討)	
村山	寒河江市	管理	寒河江橋上流 (防除、土壌改良等:143本)	105	(県) 50 (フ) 55	-		-	-		-	-		-	-	-	-	100 (県)	
	(村山市)			-		-	管理	市内全域	50 (県)	-	植栽	大久保地内「北山」	200 (県)	600本	植栽	クアハウス暮点付近	200 (ヤ)	20本	-
	東根市	植栽	高崎地区石崎山 (ヨシノザクラ:10本)	115	(フ) 115	10本		-	-	植栽	高崎地区「石崎山」	200 (フ)	70本	植栽	高崎地区「石崎山」	200 (フ)	200本	-	
		管理	白水川堤防 (剪定:150本)	200	(県) 50 (フ) 150	-		-	-		-	-		-	-	-	-	-	
	尾花沢市	植栽	丹生川(大山桜8本) 新堰流域(しだれ桜3本)	200	(ヤ) 100 (フ) 100	11本		-	-		-	-		-	-	-	-	-	
	大石田町	植栽	最上川黒瀧橋下流 (ソメイヨシノ:9本)	280	(ヤ) 100 (フ) 180	9本	管理	横山・四日町地内	50 (県)	-	管理	横山地内(最上川左岸)	43 (フ)	(管理)	管理	横山地内(最上川左岸)	100 (県)	1本	100 (県)
管理		最上川両岸(追肥、剪定:120本)	20	(フ) 20	-														
最上	(新庄市)			-		-	管理	本合海地区	50 (県)	-	植栽	太平山地区(最上川右岸)	200 (県)	10本	植栽	本合海地区	200 (県)	10本	-
	金山町	管理	金山中学校そば (剪定:100本)	200	(フ) 200	-													
	最上町	管理	瀬見温泉地区(小国川沿い) (支柱整備:90本)	300	(県) 50 (フ) 250	-													
	舟形町	管理	小国川下流地域、長沢地区 (施肥:200本)	235	(フ) 235	-													
	真室川町	管理	真室川左岸堤防 (施肥防除、剪定:137本)	300	(県) 50 (フ) 250	-													
	戸沢村	植栽	最上川右岸(最上峡ふるさと村) (ソメイヨシノ 20本)	356	(県) 100 (フ) 256	20本	植栽	古口地内	200 (県)	15本		-	-		-	-	-	-	
管理		同上 (追肥、下草刈:15本)	44	(フ) 44	-														
置賜	(米沢市)			-		-		-	-		-	-	植栽	米沢総合公園東側	200 (県)	13本	100 (県)		
	長井市	植栽	草岡地区、最上川堤防沿 (ドヒガシ 10本)	380	(県) 100 (フ) 180 (ヤ) 100	10本	植栽	九野本地内	100 (県) 100 (ヤ)	10本	植栽	金井神地内(最上川右岸)	200 (県)	10本	植栽	さくら橋付近 (館町)	200 (ヤ)	4本	-
	高畠町	植栽	砂川橋付近 (ソメイヨシノ 8本)	200	(ヤ) 100 (フ) 100	8本	植栽	糠野目地内	100 (県)	11本	植栽	糠野目地区(砂川右岸)	200 (ヤ)	10本	植栽	糠野目地区(砂川右岸)	100 (県)	-	100 (県)
		管理	砂川橋付近 (剪定、追肥)	45	(フ) 45	-			100 (ヤ)							51 (フ)			
	川西町	植栽	ダリヤ園、新山遊園地内 (大山桜39本) 別途244本植栽	200	(ヤ) 100 (フ) 100	283本	植栽	上小松地内	100 (県)	50本		-	-		-	-	-	-	
		管理	上小松地内 (追肥、防除、草刈等:46本)	200	(県) 50 (フ) 150				100 (ヤ)										
	(白鷹町)			-		-		-	-	植栽	ヤナ公園(最上川右岸)	200 (県)	17本	植栽	?	200 (県)	16本	100 (県)	
(米沢女子短大 実行委員会)			-		-		-	-	植栽	同学グラウンド(最上川右岸)	100 (フ) 100 (ヤ)	7本			-	-	-		
庄内	鶴岡市	植栽	ほなみ町(都市公園) (ソメイヨシノ 4本)	100	(県) 50 (フ) 50	4本	植栽	覚岸寺地内	200 (ヤ)	10本		-	-		-	-	-		
		管理	赤川沿いやすらぎ公園 (防除、剪定、追肥:281本)	300	(フ) 300		管理	水沢地内	50 (県)	-									
	酒田市	看板 ハンチ	新堀地内 (看板1基、ハンチ3基)	400	(フ) 400	-		-	-	植栽	丸沼地内(最上川左岸) 遊摺部地内(最上川右岸)	200 (ヤ)	40本	植栽	丸沼地域(最上川左岸)	100 (ヤ)	5本	-	
	(旧羽黒町)			-		-	植栽	松ヶ岡地内	62 (県)	50本		-	-		-	-	-		
	(旧温海町)			-		-		-	-	植栽	温海地内(温海川右岸)	200 (フ)	15本		-	-	-		
計				4,180		355本		1,262	146本		1,843	779本		1,551	269本	500			

500 (県) 34本 762 (県) 136本 800 (県) 637本 800 (県) 40本 500 (県)  
 3,265 (フ) 355本 (フ) 543 (フ) 92本 251 (フ) 200本  
 500 (ヤ) 321本 500 (ヤ) 10本 500 (ヤ) 50本 500 (ヤ) 29本

植栽 8市町村  
管理 12市町村  
14市町村

植栽 6市町村  
管理 4市町村  
9市町村

植栽 9市町村  
管理 1市町村  
10市町村

植栽 8市町村  
管理 1市町村  
9市町村

(H15~17) 1,194本

## これまでの技術研修会の開催実績

市町村名	16年度	17年度	18年度	
山形市				開催実績なし
上山市				開催実績なし
天童市				開催実績なし
山辺町				開催実績なし
中山町				開催実績なし
寒河江市				開催実績なし
河北町				開催実績なし
西川町		20名		H17
朝日町				開催実績なし
大江町				開催実績なし
村山市	25名		40名	H16、18
東根市		15名		H17
尾花沢市			45名	H18
大石田町	5名	15名	10名	H16、17、18
新庄市	10名			H16
金山町			15名	H18
最上町	40名			H16
舟形町	20名			H16
真室川町	15名			H16
大蔵村		15名		H17
鮭川村				開催実績なし
戸沢村			25名	H18
米沢市		15名		H17
南陽市				開催実績なし
高島町		10名		H17
川西町				開催実績なし
長井市		20名		H17
小国町				開催実績なし
白鷹町		5名		H17
飯豊町				開催実績なし
鶴岡市				開催実績なし
(藤島町)				開催実績なし
(羽黒町)				開催実績なし
(櫛引町)	15名			H16
(朝日村)	10名			H16
(温海町)	10名		25名	H16、H18
酒田市			25名	H16
(八幡町)				開催実績なし
(松山町)	30名			H16
(平田町)				開催実績なし
三川町	10名			H16
庄内町				開催実績なし
(立川町)				開催実績なし
(余目町)				開催実績なし
遊佐町				開催実績なし
合計	180名	115名	180名	参加人数は概数